



碧南ロータリークラブ週報

第2846回例会 平成29年11月15日(水)

- 会長 木村 徳雄
- 幹事 角谷 信二
- 会場監督(SAA) 長田 和徳

2017-2018 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 事務局 碧南商工会議所内
TEL<0566>41-1100
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 例会場 碧南商工会議所ホール
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
FAX<0566>48-1100



ロータリー:
変化をもたらす

- 会報委員 貝田隆彦・黒田泰弘・岡島晋一

● 齊 唱

ロータリーソング「今日も楽し」

● 本日のお弁当

大正館

● 本日のお客様

(株)名古屋三越 営業本部栄店 営業統括部 中小型店担当 マネージャー 鈴木紀充様
イセタン セントレアストア 店長 橋川 順様

● 本日の卓上花

赤いバラ (エクスプローラー)

会 長 挨 拶

皆さん、こんにちは。私がここに立って話すのも残り 25 回ぐらいになりました。お聞き苦しいスピーチですが、これからもよろしくお願い致します。

最近の話題で言いますと、日馬富士関が貴ノ岩関をビール瓶で殴ったという事件がありました。さすがの力士でもビール瓶で殴られると頭蓋骨が割れるのだなと思いました。殴った原因は日馬富士関が貴ノ岩関に説教している時にスマホをいじっていたことだそうです。ロータリークラブでは携帯電話が鳴っても怒られませんけども、相撲の世界では殴られるので、気を付けた方がいいと思います。

段々と秋が終わりに近づいてきて、丁度今頃からの食べ物の話をしたいと思います。11月初旬に越前ガニが解禁になりました。越前ガニは現地で食べるのが美味しいのですが、なかなか高いです。それと同じように年がら年中フグが食べられますけども、今からがとっても美味しいということで、日間賀島や篠島のフグは下関に行くと化けてめちゃくちゃ高く



木村徳雄会長

なります。フグを捕まえてきて、素人が調理すると毒があるので、えらい目に遭います。フグの体内にはテトロドトキシンというものがあるのですが、これは2ミリグラムで青酸カリの850倍ぐらいの毒素がありますので、大変怖いです。そのフグというものは生まれてくる時から毒を持っているかといったらそうではなくて、毒は持っていません。どうしてフグが毒を持つようになるかと言いますと、ハナムシロガイやヒトデをエサとしておりますので、そのエサが細菌から感染した毒を持っており、それを食べたフグの体に蓄積されるということでもあります。何が言いたいかと言いますと、フグは自分で調理して食べようと思わずにプロに美味しく調理してもらったものの方が無難でありますので、安く食べようなんて思わないようにしてください。

ということで拙いスピーチを終わります。ありがとうございました。

幹 事 報 告

幹事報告をさせていただきます。

- ・ 他クラブの例会変更は幹事報告書の通りでございます。
- ・ 国際ロータリー日本事務局より、トロント国際大会のご案内が届いております。
- ・ 米山功労クラブ感謝状が届いております。会長席前にご披露致しております。
- ・ 11月19日の日曜日は地区大会となります。当日、バスをご利用の方は8時30分に商工会議所を出発となりますので、お時間の間違いが無いようによろしくお願い致します。
- ・ 次週の11月22日の水曜日は休会となります。次回は29日となりますので、お間違いの無いようによろしくお願い致します。



角谷信二幹事

委 員 会 報 告

<出席奨励委員会>

総会員数 68 名 (内出席免除者 16 名の内出席者 9 名)出席者 52 名	
出席対象者 52/61 名	出席率 85.25%
欠席者 16 名(病欠者 0 名)	前々回修正出席率 100%

※十週連続出席率 100%の場合は記念品を差し上げます。

<ニコボックス委員会>

- 角谷 信二君 3クラブ、じゃがいもクラブゴルフ大会とダブル優勝しました。たまには良いものです。
- 加藤 良邦君 大変遅くなりました。去る11月3日、毘沙門天秋の大祭には多くの皆様にお世話になり、無事に終える事が出来ました。有難う御座いました。
- 山中 寛紀君 11月12日日曜日開催されました、第26回碧南ふれあいフェスティバ

ル無事終わることが出来ました。今回実行委員長を仰せつかり、関係の皆様にはご支援ご協力厚く感謝申し上げます。

荻谷 賢治君 本日、卓話講師 橋川順様を御紹介させていただきます。

卓 話

「イセタン セントレアストア ファッショントレンド・着こなしについて」

イセタン セントレアストア 店長 橋川 順様



橋川 順様

皆さん、こんにちは。只今、ご紹介いただきましたイセタン セントレアストアから参りました橋川 順と申します。本日はこのような機会をいただきまして、誠にありがとうございます。私はこういった場で話すのは慣れてないものですから、たどたどしい言葉や伝わりにくい内容が出てくると思いますが、寛容な気持ちでお聞きいただければと思います。

本日の演目と致しましては、イセタン セントレアストアを皆様にご存知いただきたいということと、上手に着こなされている皆様なのですが、着こなしの基本というものをおさらいという意味でお話させていただこうと思っておりますので、よろしくお願い致します。

イセタン セントレアストアをご存知ではない方が多いかもしれませんが、イセタンがプロデュースしたストアでございます。この近辺だと京都、静岡、名古屋駅にはイセタンハウスというものがございます。セントレアを皆さんご利用になられているかと思うのですが、国際線、国内線を擁する空港で、カプセルホテルやイルミネーションなどでお客様にお喜びいただけるような施設もご用意している空港でございます。その 2 つがお客様のためにという意味合いでは、国内線の施設の中には今までお土産屋さんみたいな施設しかございませんでした。その中に国内線のお客様に対して、搭乗手続きをした後も楽しい時間を過ごしていただけるようにという意味合いで出店を取り決めさせていただきました。現状、羽田空港にはイセタンのストアは 3 店舗ございまして、メンズが 2 店舗、レディースが 1 店舗という形で、羽田空港の国内線をご利用いただくお客様にはイセタンのショップをご愛顧いただいているというような次第でございます。

店舗は非常に煌びやかで豪華でございます。ストア全体をヨーロッパの 5 つ星ホテルに見立てて、心地よい空間作るというコンセプトがございまして、開放的なスペースで、人と人、物と物、人と物が織りなすコミュニケーションの場として気軽にお楽しみいただけるゾーンがあったり、奥に入るとゆったりと楽しんでいただけるようなソファをご用意したり、煌びやかな金箔を貼ったようなフィッティングルームをご用意しておりますので、国内線で時間のある方については立ち寄りやすい環境だと思っております。

品揃えについてですが、土産になるようなハンカチや飛行機柄の靴下などのお手軽な物から、サングラスや防寒用のアウターなどがあり、メンズはトータルでご利用いただけるような品揃えをしております。また、お客様の中には女性の方もいらっしゃいますので、ボディ

ケアやフレグランスやストールなどもご用意しております。

着こなしについての例として、ONスタイルとOFFスタイルを持ってきましたので、着こなしのポイントをご説明させていただきます。ONスタイルでは、全身をブラウン・ベージュのワントーンでコーディネートして、遠目で見ても非常に色目がわかりやすく、秋冬の素材感と色が表現しやすいというような意味合いでジャケットのスタイルを作りました。足元を見ていただいても、この素材感と合わせていただくようにスエードの靴を合わせ、トータルの色合い、素材感にこだわったコーディネートを手配しております。外出する時にはウエストの部分をキュッとしめたコートを着ていただくコーディネートも手配しております。

OFFスタイルでは、スポーティーで伸縮性のある生地で動きやすいアイテムでコーディネートさせていただきます。スポーツウエアに見えないように色のトーンを合わせ、ポイントとなるべきところに赤いマフラーを巻いて、足元を白いスニーカーにしてスポーティーに見えるようにして、休日の大人の演出というような形で提案をさせていただきます。

着こなしに気を付け、好感を持たれるには、清潔感がある、TPOをわかまえている、その洋服を着慣れている、年齢・身分に相応である、着ているものに対してこだわっている・似合っている、ということが大切だと思います。上級者になると流行を取り入れているというのも大切なことだと思います。私が1番大切だと思っているのは、その着こなしを自身が楽しんでいくということだと思います。

着こなしを楽しむことが1番大切と申し上げましたが、その事例として私の家族なのですが、父が癌を患った時に、闘病後の体力回復のためにゴルフを再開致しました。最初はウエア選びも黒・紺・グレーばかりしか着られませんでした。私も父親とゴルフを一緒にしたいという思いで、白・青・赤のゴルフパンツを父親に贈ったら、恥ずかしがって着てくれませんでした。一緒にプレイする時に私も白パンツで行くから合わせて行こうよと、まず白から履いてみたらと勧めたらやっと着てくれて、出かける前に母にかっこいい・若返ったと褒められたり、ゴルフ場でも受付・食事の時に女性に褒められたり、一緒にプレイした同年代の男性の方々からの「どうしたのっ」という問いに恥ずかしそうに息子が贈ってくれてからしょうがなく着ていると答え、嬉しそうな顔をしている父親がいました。父親はそれをきっかけに次のラウンドからは、帽子を変える、サングラスを変える、バッグや靴も変えるというように新たな着こなしを楽しむようになりました。母と出かける時も今までは何も意識してなかった父が、今日はピンク・オレンジなど明るい色を楽しめるようになってまいりました。

父親は色がきっかけでございましたが、私自身も社内で四季・イベントに応じて、花見の季節は桜色、新緑の季節は緑のネクタイ・パンツ、クリスマスに赤・グリーンコーデ・ピンバッジなどアクセサリを身に付け、バレンタインにはピンクネクタイやハートのアクセサリなどで楽しんでおります。それを楽しむことによって、一緒に働く人達も楽しんでくれて、お客様との会話のきっかけにもなっております。

良いことの事例を挙げさせていただきましたけども、着こなしを楽しむことで、社内・家族内（子供・夫婦・両親）のコミュニケーションのきっかけになるということは非常に良い

ことだと思えます。着こなしを褒められると嬉しく、また別の装いに挑戦したくなり、若返るという部分もあると思えます。自身に似合う色や着こなしが見つかり、自身で決めつけていた固定概念を取り払い、日々、楽しく着こなし選びができます。こういった姿勢が体型維持・健康維持に努められるようになると思えます。それを続けていると自然と立ち振る舞いがきれいになり、周りからも良く見られるという部分も非常に良いことだと思えます。

ストア来店時は、決して無理におすすめせず、共感を大切に皆様に合った提案を致します。スタイリストと接してお求めいただいたものには、ネット販売と違い、体験・ストーリー性があり、より愛着をもっていただけると思えます。お客様の喜び・満足がスタイリストの喜びです。まずは、真似ることから始めて、色（ピンク・オレンジ・紫など）、アイテム（ストール・帽子・サングラス・フレグランス）に挑戦していただき、着こなすことで人生を楽しんでいただければと思えます。

長々と喋ってしまいましたが、どうもありがとうございました。

次回例会案内

平成29年12月6日（水）年次総会 次年度理事役員選挙